渋谷本町学園だより

★HPアドレス★
http://shibuya.schoolweb.ne.jp/shg

令和5年５月９日発行　NO.2
渋谷区立渋谷本町学園
統括校長　清野　正
TEL　3373−3201

児童生徒のエージェンシーを育む

統括校長 清野　正

新年度がスタートして、早くも１ヶ月、晴れ渡った空に新緑の青葉、すがすがしさを感じる季節になりました。少しずつ新しい環境にも慣れ、お子様の笑顔も増えたように感じられます。ゴールデンウィークが終わり、かえって、お子様には少し疲れが出てくる頃かもしれません。月末には運動会も控えています。体調管理に十分留意しながら、教育活動を進めてまいります。

本町のここから世界へ
本町のいまから未来へ

上図の文言は保護者の皆様ご案内の通り、渋谷本町学園、学園歌の最後のフレーズです。作詞をされた谷川俊太郎さんの思いの伝わるとても素敵な歌詞で、メロディーも親しみやすく、私もとても気に入っています。この歌詞を口ずさみながら、お子様が世界に、そして未来に羽ばたいていくために、必要となる資質・能力を渋谷本町学園でしっかり伸ばしていかなければならないと思いをいたしているところです。

ＯＥＣＤ（経済協力開発機構）Education2030 がこんな指摘をしています。

- 2030 年は、VUCA な時代（予測困難で不確実、複雑で曖昧な時代）となる。
- こうした時代を生き抜くためには、自分たちが実現したい未来を、そもそも自分で考えて、自分で目標を設定し、振り返り、責任をもって行動する能力「エージェンシー」が必要である。
- 「実現したい未来」を実現していくためには、生徒が教師から指示されたことをこなすだけでは足りない。
- ただし、自分の目標の実現は単に自分たちの欲求を実現することではない。自らの目的や行動が、社会に対してどのように受け止められるのかを考えたり、振り返ったりした上で、行動を起こすことが必要である。
- 生徒が、その属する社会（渋谷本町学園）に対して責任を負うこと、また、そのことを自覚していることが「エージェンシー」の基盤となる。

お子様がこうした「エージェンシー」を発揮できる機会を、授業や学校行事、児童会・生徒会・委員会活動や部活動などで、数多く設定してまいりたい。また、校長室のドアをいつでも開けておき、お子様が何かあったら校長室に遠慮なく足を運べるようにしたい。「校長先生、こんな取組をしたら、渋谷本町学園はもっといい学校になるのではないか。」「こんなことをやらせてもらいたいのだけれど…。」そんな声を聞かせてもらえたら、これほどうれしいことはありません。お子様が母校愛を深め、未来にはばたくために必要な「エージェンシー」を育んでいく。こうした取組を全校で推進していきたいと思います。

～HONMACH 交流広場～

渋谷本町学園では、給食が終わった後、昼休みの前に清掃の時間が設けられています。短い時間の中での清掃なので、中・高等部の児童・生徒が初等部の各クラスにお手伝いに行って、一緒に掃除をしています。写真は、８学年生徒が３学年教室に行って児童の掃除のサポートをしている光景です。初等部の児童の発達段階に応じて、机運びをしたり、高い部分の拭き掃除をしたり、時には掲示物を貼る手伝いをしたりと、力を発揮する中・高等部。

初等部のみんなを見守りながら、楽しく安全な清掃の時間が過ごせるとよいと思います。

８学年主任　田中　幸子

前統括校長

花發多風雨　人生足別離

于武陵

ハナニアラシノタトヘモアルゾ「サヨナラ」ダケガ人生ダ（井伏鱒二）

前　算数少人数（小）

短い間でしたが、お世話になりました。算数少人数の担当として４～６年生の子供たちと楽しく学習に取り組めました。同じ学校なのですが、それぞれの学年で授業へのリアクションが違っていて、そこのところが難しくもあり、面白いところでもありました。どの学年も課題に対して真剣に楽しそうに向き合っていました。小学生の発達段階を実感できた貴重な時間でした。コロナが全盛期の時はクラスを分けて学習することはできませんでしたが、昨年度は何とか少人数で進めることができました。今後も感染対策をしっかり行って少人数の体制を維持していってください。いろいろなクラスに補教に入ったり、給食を一緒に食べたり、校外学習に一緒に出掛けたりと、とても充実した時間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。みなさんも渋谷本町学園の児童・生徒として、常に前向きに学校生活を送ってください。

前　３年Ｄ組担任（小）

お世話になりました。

家庭の都合でこの仕事に区切りをつけようと、退職を決意しました。

大学を卒業してから、この仕事を続けて大変なこともたくさんありましたが、楽しいこともたくさんありました。一緒に働いてきた先生たちと、今まで教えてきた子供たちと、おうちの方が支えてくださったおかげでここまで頑張れました。自分で決めたことなので後悔はありません。やり切りました。自分の道は自分で決めて、思い描いた未来に向けて頑張ってください。本当にありがとうございました。

前　Ｅ組主任（小）

３年という短い間でしたが、渋谷本町学園での毎日はとても楽しかったです。そしてＥ組の子供たちとの毎日はとてもとてもとても楽しかったです。どこを切り取っても、「あー、なんておもしろいんだろう」という思いしか浮かんでこないほど、充実した日々でした。教員生活の最後をＥ組で過ごせたことは幸せでした。それも、元気いっぱいに登校してくる子供たちの笑顔と、毎朝送り出してくださる保護者の皆様のお力添えがあったからこそだと感じております。いたらないことばかりだったと思いますが、たくさんのご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。心より感謝申し上げます。

前　８学年主任・英語科（中）

渋谷本町学園で私は、子供たちや保護者・地域の方々から、教える楽しさ、学ぶ楽しさ、挑戦することの大切さを教えてもらいました。チャレンジしたいと思ったときに後押ししてくれる仲間がいる、新しいことをやってみよう！というパワーのある子供たちがいる、そしてそれを受け止めてくれる地域がある、渋谷本町学園は本当に素敵な学校です。小学生と中学生が一緒に生活するこの学校の日常には、奇跡があふれています。学校に入るとすぐに、他の学校にはない魅力を感じられます。みなさんにとっての「当たり前」は、実はとてもすごいことなのです。そこには教育の未来があります。その未来は、本町という地域で、長い時間をかけて紡がれてきた歴史の上に成り立っています。過去と未来をつなぎ、小学生と中学生をつなぎ、地域と学校をつなぐ渋谷本町学園。皆さんの力でこの素晴らしい学校の魅力をこれからもどんどん発信してください。

前　６学年主任・６年Ｃ組担任（小）

７年間お世話になりました。渋谷本町学園では、5.6 年生を多く担任させてもらいました。４学年の卒業生を出し、中学生となった姿を同じ校舎で見ることが出来たこと、本当に貴重でありがたい経験でした。４月からは、〇〇の教員になりました。渋谷という都心の子供たちの教育に携わる中で、都心部から大きく外れた島の子供たちの教育に興味をもつようになり、希望叶って配属となりました。便利な世の中から少し離れ、自然を生かした教育活動を子供たちと一緒に学んでいきたいと思います。最後になりますが、これまで本当にありがとうございました。卒業生のみなさん！夏休み〇〇で待ってますよー！！

前　6年Ｂ組担任（小）

渋谷本町学園には、７年間お世話になりました。新型コロナウィルスが流行し、日常の有り難さを知り、当たり前のことができないもどかしさもありました。でも、子供たちと共に試行錯誤しながら「できることをやろう」と日々送っていた経験が今につながっていると感じます。最後の年は、宿泊学習ができたり、学習発表会ができたりと、「みんなで一緒にできるっていいな」と感じることも多くありました。

地域の方、保護者の方に支えられ、子供たちと共に歩んだ7年でした。本当にありがとうございました。渋谷本町学園の近くに住まいがあるので、また、街中でばったりお会いできるのを楽しみにしています。ぜひ、声をかけてください。

前　図画工作専科（小）

渋谷本町学園のみなさん、いかがお過ごしですか？地域の皆様・保護者の皆様、大変お世話になりました。３年間、ご支援ご協力いただきありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。直接ご挨拶できないご無礼お許しください。先日の土曜日、車窓から、陸上部の７年生と６年生が談笑しながら山手通りを移動している姿を見かけました。ああ、良い新年度スタートが切れているのだなあ…と、感じながら眺めていました。渋谷本町学園が懐かしい気持ちになりながらも、新しい気持ちで頑張っている皆さんをお手本に、私も新しい環境で楽しく頑張ろうと思っています。いつか再会できるのを楽しみに！その時まで、さようなら。

前　3学年主任・3年Ｂ組担任（小）

渋谷本町学園で１年間過ごさせていただきました。たった１年間でしたが、最先端の環境で、最先端の児童生徒たちと、共に過ごすことができたことは、私の人生の中で１０年間に値するほどです。この上ない幸せと感謝の気持ちでいっぱいです。そんな渋谷本町学園の児童生徒たちは、未来の東京を、未来の日本を、背負って立つ立派な大人になってくれるだろうと確信しています。健闘を祈っています。ありがとうございました。

前　9学年主任・英語科（中）

渋谷本町学園で４年間過ごさせていただきました。お世話になりました。渋谷本町学園は英語教育に力を入れていて、私も、在職中は英語の授業や英語部を頑張りました。３名だったALTも令和５年度から５名に増員したそうですね。これから益々、英語教育に力を入れて、児童生徒の英語力が高まることを期待しています。渋谷本町学園の児童生徒や教職員の皆様のご活躍をお祈りしています。ありがとうございました。

前　1年Ｄ組担任（小）

渋谷本町学園には6年間お世話になりました。これまで様々な学年の担任を経験し、渋谷本町学園のたくさんの児童・生徒と関われたことが何より幸せで、本当に楽しかったです。卒業していった子たちが中学校で頑張る姿を見ることができるのも、嬉しい時間でした。この学校で初めて教員となり、右も左も分からない状態の中で子供たち、保護者の皆様、一緒に働く先生たち、たくさんの方々に支えられてここまで過ごすことができました。本当に感謝しています。渋谷本町学園を離れ、毎日会うことはできなくなりますが、それぞれ進級したみなさんのことをずっと応援しています。私も新しい学校で頑張ります。ディズニーランドやシーで見かけた際は、声をかけてくださいね！今まで本当にありがとうございました。

～小中一貫教育の取組～

渋谷本町学園では、小中一貫校の良さを生かして、初等部・中等部・高等部がそれぞれ、いろいろな学年と交流活動を行っています。昨年度は、５・６年生が１・2年生の体力測定の補助をしてくれたり、5年生は、運動会のダンスで7年生と一緒に「ソーラン節」を踊ったり、8年生と3・4年生が、校庭で一緒に鬼ごっこをして遊ぶなど、行事や学校生活の様々な場面で、異学年での活動が行われました。学習面でも、2年生が1年生を案内する学校探検や、6年生が5年生に学んだことを伝える寺子屋、4年生と7年生がＴＧＧでの体験を交流し合うなど、共に学び合う中でお互いに良い刺激を与えあうことができ、学びが深まる様子が見られました。今年は、どんな交流の姿が見られるのでしょうか。楽しみです。

小中一貫教育推進委員会　主任教諭　荒井 浩子

今後の行事予定

（　）：学年　B：B時程　特別：特別時程

月	火	水	木	金	土／日
5月 8日 児童集会(1-6,E) 個人面談始(F) 眼科検診(1,3,5)	**5月 9日** 5時間授業始(1) 心臓検診(1,7)	**5月10日 B** 4時間授業(1-9)	**5月11日** 尿検査２次 耳鼻科検診(7-9,F) 運動会紡ぐ合わせ(6) ５時間授業(1-5)	**5月12日 B** 特支連合遠足(E) 委員会・代表委員会 (7-9,F５時間)	**5月13日** **／5月14日**
5月15日 ブロック朝礼（初等部） 都学力向上調査(6,9) 教育実習始(～6/2) 中央委員会 個人面談終(F)	**5月16日** 避難訓練 個人面談終(E) 運動器検診	**5月17日 B** 全校練習(初等部)	**5月18日** 開校記念集会 全校練習(中高等部) 耳鼻科検診(2,4,6,E)	**5月19日** **開校記念日**	**5月20日** **／5月21日**
5月22日 ブロック朝礼 全校練習(初等部)	**5月23日** 運動会リハーサル始	**5月24日 B**	**5月25日** 運動会予行(中高等部)	**5月26日 B** 運動会開会式 ４時間授業(1-5) 前日準備(6-9)	**5月27日** **初等部運動会 AM** **中高等部運動会 PM** **／5月28日**
5月29日 **振替休業日**	**5月30日** 運動会閉会式 田植え体験(5)	**5月31日 B**	**6月 1日** プラネタリウム見学(6) 都学力向上調査(5,8) 耳鼻科検診(1,3,5)	**6月 2日 B** クラブ活動(4-6)	**6月 3日** **／6月 4日**
6月 5日 全校朝礼 安全指導	**6月 6日** 歯科検診(3,4)	**6月 7日 B** ４時間授業(1-9) 避難訓練	**6月 8日** 歯科検診(2,5,E)	**6月 9日 B** 遠足(1,2)	**6月10日** **／6月11日**

4月 新しいメンバーを迎えて

中高等部オリエンテーション（5～9年生）

４月１０日（月）に中高等部オリエンテーションが行われました。オリエンテーションでは、学校生活のきまりなどを確認しました。終盤は児童生徒会や各種委員会の紹介動画、部活動の紹介動画を流しました。どの委員会、部活動においても大変素晴らしい出来栄えでとても盛り上がりました。委員会は学校の中心となる仕事です。部活動は児童生徒が学級と同じく夢中になれるコミュニティーです。児童生徒の皆さんが、これからの渋谷本町学園の中心として活躍してくれることを期待しています。

（中学校　特別活動主任　池田　士郎）

新１年生を迎える会

４月１７日（月）に新１年生を迎える会を行いました。主役である１年生は少し緊張した面持ちで、７～９年生が作った花道を６年生と手をつないで入場しました。「９年生からのプレゼント」では、９年生が作ってくれたメダルを１年生の代表児童が受け取りました。大きなお兄さんお姉さんにメダルをかけてもらった児童はとても嬉しそうでした。これらは、小中一貫校だからこそできる交流です。今年度は、広い校庭で校歌を歌うこともでき、数年前まで「当たり前」に行っていたことを、みんなでできる喜びを改めて感じることができました。今後も、２～９年生みんなで１年生の成長を見守っていきたいと思います。　（小学校　特別活動主任　高野　元美）